

別紙様式 1

本部名：紙屋中学校区支援地域本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課

電話：0984-22-7912

FAX：0984-23-9700

1 実施状況

対象学校	小林市立紙屋小学校・紙屋中学校
活動分野	学習支援活動・環境安全・伝統芸能継承活動・世代間交流・交通安全活動
【学校支援の取組】 登下校見守り（通年）、読み聞かせ（通年）、環境整備（5月、9月）、田植え（6月）、プール清掃（6月）、七夕づくり（7月）、小中合同運動会（9月）、城攻め踊り指導（8～10月） 稲刈り（11月）、世代間交流（12月）、小中合同持久走駅伝大会（12月）、餅つき（12月）	
○地域コーディネーター（ 3 ）人 ○ボランティア登録数（ 63 ）人	

2 特色のある取組の紹介

① 「城攻め踊り継承活動」



【ここがイチオシ・本部自慢！】 小学4～6年生と中学1年生に地元保存会の方々が踊りを指導し、伝統芸能を継承している。

○ 活動内容

- ・ 4年生児に「城攻め踊り」のゆらいについて解説してもらった。小学生は8～9月、中学生は10～11月に踊りや唄の指導を受け、小中合同運動会で小学生が、文化祭で中学生が踊りを披露した。また、小学生はほぜ祭りやこばやし大運動会のアトラクションでも踊りを披露している。



【中学校文化祭での城攻め踊り】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 地域の人達は、児童生徒の踊る姿を見ることで「元気がもえた」と、とても喜んでいました。また、児童生徒は伝統芸能を地域の方々に披露し、喜んでもらえることで、自分のたちの故郷に誇りと自信をもつようになった。城攻め踊りを通して世代間の交流が進み、地域の活性化にも貢献した。

② 「小中合同での田植え・稲刈り・餅つき」



【ここがイチオシ・本部自慢！】 小・中学校が地域の人たちの協力を受けながら、田植え、稲刈り、餅つきを合同で実施し、食への感謝と地域交流を深めている。

○ 活動内容

- ・ 田植えから稲刈りを小・中合同で行い、そこで収穫した餅米から餅をついて、児童生徒、保護者、地域の方々全員でいただいた。高齢者の方々に餅のつき方や丸め方を教えていただいたことで食文化の継承と世代間交流にもなった。



【小・中合同の稲刈り】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 児童・生徒は自分たちが収穫した餅米が餅になったことに感動し、食への感謝を考えることができるようになった。高齢者の方々は、児童生徒との交流ができたことと学校行事に貢献できたことに満足されていた。教えていただいたことで食文化の継承と世代間交流にもなった。（ボランティア）